うみとみらい通信 号外　　発行日：2026年9月1日

首都圏CCS株式会社

燃料油流出の発生と対応状況について

当社が千葉県九十九里町片貝沖で進めている「九十九里沖J-1」掘削作業現場において、2026年8月22日（土）に作業支援船から、燃料油（A重油）約37リットルが海域へ流出する事象が発生しました。
地域の皆さまにご不安とご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

事象の概要

- 発生日時 ：8月22日（土）午前8時35分頃
- 原因：作業支援船上での給油ホースの破断（破断原因調査中）
- 発生場所 ：九十九里沖J-1掘削現場（九十九里町片貝沖約5km海域）
- 燃料油の油種 ：A重油
- 海域への推定流出量：約37リットル

現在の状況

流出確認後、直ちに流出を停止し、海上保安庁などの関係機関と連携して対応を実施しました。
その後、現在までに海上保安庁による巡視を含め、海上での燃料油の漂流や海岸への漂着、異臭は確認されておりません。
当社は引き続き関係機関と連携しながら周辺状況の確認を継続してまいります。

当社は本件を重く受け止め、原因の究明と再発防止に取り組むとともに、安全確保のさらなる徹底に努めてまいります。

発行：首都圏CCS株式会社 社会共生ユニット
千葉県千葉市中央区問屋町1-35
お問い合わせ：043-375-6531 (受付時間：平日 9:00～17:00)
https://mccs.inpex.co.jp/contact/form.php

会社HP